



# 富山県SDGs宣言実施状況報告書



2024年4月1日

企業・団体名 社会福祉法人梨雲福祉会

代表者名 林 一枝

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

## 記

- 1 取組み期間 令和5年11月15日（宣言日又は令和5年4月1日）～令和6年3月31日
- 2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 社会福祉法人梨雲福祉会は、地域の核となり架け橋となれるよう、地域の皆様が安心して暮らしを継続できる環境をつくれます。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地域の社会資源として情報発信し、その活用について相談窓口となる「地域かがやきアドバイザー」を設置している。</li><li>・呉羽地域の医療・介護及び関連事業所に呼びかけて、勉強会や交流行事を開催している。</li><li>・県内唯一の「ユニットリーダー研修実地研修施設」として「ユニットケア」の推進普及に取り組んでいる。</li><li>・能登地震により災害避難をされている要援護高齢者を1名の入居、避難者1名の非常勤職員として受け入れ。</li></ul>
2	<p>【目標】 社会福祉法人梨雲福祉会は職員やその家族を同様に愛し、職員が長く働くことができる環境を作ります。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・職員の産休・育休の積極的な取得を促し、取得率の向上が継続している。</li><li>・施設内託児所「ゆうゆうガーデン」が有効に活用され、育休からのスムーズな職場復帰が職員から喜ばれている。</li><li>・職員一人ひとりに有給休暇の残日数を告知、取得を喚起するなど取得率向上を促進している。</li></ul>
3	<p>【目標】 社会福祉法人梨雲福祉会は脱炭素、地域資源の有効活用に積極的に取り組みます。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・法人が運営する施設周辺のゴミ拾いや花壇の整備を、毎月職員が交替で行っている。</li><li>・施設職員や地域の方の協力を得て、ペットボトルのキャップ3万2千個余を回収、約240kgのCO2削減に貢献。</li><li>・施設職員を中心にフードドライブを行い、430点を社会福祉協議会（愛と誠銀行）に贈呈。</li><li>・地域の農家の野菜を持ち寄る直売コーナーを設置し、安心・安全・安価な食の提供をし食品ロスの削減が実現。</li></ul>

※宣言日（ウェブサイト掲載日）から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。